

	1年次	2年次	3年次	4年次
	各分野の入門的な学問を通して、4年間の大学での学びと生活のイメージを形成します。	自分自身と向き合い目指す保育者像を形成しながら、年度末の保育実習に備えます。	専門分野の学びを通して幅広い視野と的確な判断力を養いつつ、保育実習や教育実習に挑みます。	就職試験に臨み、卒業研究のまとめを行い、4年間の集大成を目指します。
実践力 1年次の保育体験に始まり、資格取得に直結する10週間の保育・教育実習や自主実習など、保育実践機会を通して保育力を鍛えます。	保育基礎演習 ・保育園遠足付き添い体験 ・幼稚園見学実習 健康プロデュース活動演習 ・キッズオープンキャンパス	保育実習Ⅰ(保育所) 健康プロデュース インターンシップ 保育実習指導Ⅰ(保育所)	教育実習(幼稚園) 保育実習Ⅰ(施設) 保育実習Ⅱ 保育実習指導Ⅰ(施設) 保育実習指導Ⅱ	自主実習 就活実践 卒業研究実践 内定先職場研修
保育の仕組み 保育の原理や制度、法律など、社会における保育の仕組みと原則について学びます。	教育と社会 保育原理 子ども家庭福祉	教育原理 保育者論 社会的養護Ⅰ 社会福祉 教育・保育課程論	家庭支援論 幼児教育論 子ども家庭支援論	現代保育論 教育の制度と経営
こども理解 子どもの心身の発達を理解するために必要な心理学、小児保健、特別支援保育、子どもの文化などを学びます。	子ども家庭支援の心理学 発達心理学 乳児保育論	障害児保育 教育心理学(幼稚園) 子どもの理解と援助	特別なニーズ教育の基礎と方法 子育て臨床家族社会学	特別支援教育総論
健康 家庭・社会や保育現場における子どもの健康についての課題把握と研究力修得を目的とします。健康関連の多くの科目は本学科の独自科目です。	いのちの科学と倫理		こども健康学総合演習Ⅰ・Ⅱ	こども健康学 総合演習Ⅲ・Ⅳ 小児保健演習 Close Up
指導力 幼稚園教諭・保育士・保育教諭に求められる指導力・即戦力を身につけるためのさまざまな理論と保育現場における応用法を学びます。	体育講義 子どもと環境 子どもと言葉 健康プロデュース展開論 保育内容(運動基礎)		子育て支援 子ども健康栄養学演習 教育方法の理論と実践 保育内容(造形表現・総論Ⅰ) 学校保健指導論	幼児理解及び 教育相談の理論と方法
表現力 子どもの遊びに関する基本的知識と技能を学び、遊びの支援者となるための表現力を身につけます。あそび系科目は本学科の独自科目です。	音楽表現基礎演習 子どもと音楽表現 ピアノ奏法Ⅰ 子どもと造形表現 自然あそび 保育内容(音楽基礎Ⅰ)	製作あそび ピアノ奏法Ⅱ・Ⅲ 食農保育演習 Close Up	保育内容(音楽基礎Ⅱ) ピアノ奏法Ⅳ 運動あそび Close Up	総合あそび

教職実践演習・保育実践演習・卒業研究

※カリキュラムは変更になる場合があります。